

〔奨 励 賞〕 嚥下確認内視鏡「VEスコープ・VE2022」



代表取締役
後藤 広明 氏

リブト株式会社

〒192-0046 東京都八王子市明神町4-9-1-301

TEL.042 (649) 3491

<https://livet.jp/>

リブトは、食物の飲み込み機能を確認する嚥下（えんげ）内視鏡検査向けポータブル電子内視鏡「VEスコープ・VE2022」を開発した。装置本体に発光ダイオード（LED）を内蔵。先端部分を対象者の鼻から喉に入れて使う同検査において、本体とモニター用のパソコンなどをケーブルでつなぐだけで簡単に検査できるようにした。

同内視鏡は挿入・操作・光源部で構成。撮像素子を備えた挿入部先端は上下方向に湾曲する機能を持たせた。光源と操作部を一体にしたことで、軽量・コンパクト化を実現、縦持ち、さお持ちといった内視鏡で主に使われる3種類の持ち方が可能になった。電源はケーブルでつないだモニター用機器から供給するため、電池切れの心配もいらない。セットアップが簡易で軽量のため、検査を行う医師らの負担を軽減した。

病院に通うことが困難な患者に対しても外来・在宅診療、ベッドサイドといった普段と変わらない環境下で手軽に検査できるようになった。病院の検査室で行う際は緊張して、普段のようにうまく飲み込めないケースがあり、こうした課題に対応した。

専用ソフトウェアを自社開発。検査動画・音声の記録や再生も可能だ。さらに、患者の顔を見ながら検査できる点や、電子内視鏡のため、鮮明で四角い画角の映像が提供できる点も強みだ。2023年3月から営業・販売を開始。クリニック・病院などに納入実績が増えている。

